

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「安全上のご注意」(裏面)を必ずお読みください。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号
© Panasonic Corporation 2012

VQT4K95-1
F0912KD1112

Panasonic ステレオガンマイクロホン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載して
おります。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	DMW-MS2
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※お買い上げ日	年 月 日
※お客様	ご住所 お名前 電 話 ()
※販売店	住所・販売店名 電 話 ()

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 TEL (06) 6908-1551

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

まずお読みください

- 本機は、パナソニック製デジタルカメラ DMC-GH3 専用です。(2012年10月現在)最新の対応機種に関しては、デジタルカメラの取扱説明書、カタログもしくはホームページなどをご覧ください。
- ガン(鋭い指向性)收音と広い範囲のステレオ收音を切り換えて收音することができます。
- マイクホルダー部は、振動ノイズを軽減する振動吸収構造です。

■本機の手扱いについて

- 本機に強い振動や衝撃を与えないでください。誤動作や故障につながります。
- 砂やほこりは、本機の故障につながります。浜辺などで使うときは、砂やほこりが入らないようにしてください。
- 雨の日や浜辺などで使用するとき、本機をぬらさないようお気をつけください。
- 本機は防塵防滴構造ではありません。
万一、水滴などがかったときは、乾いた布でふいてください。正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- デジタルカメラ本体の取扱説明書も併せてお読みください。

- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外観と仕様は、改良により実際とは異なる場合があります。

付属品

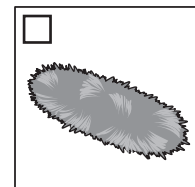
【包装を開けたときの確認】

包装箱から取り出すときに、本体、付属品がすべて入っているか、また本体、付属品の外見や機能面に流通、輸送過程での損傷がないかを確認してください。異常が発見された場合は、ご使用前にお買い上げの販売店にご連絡ください。

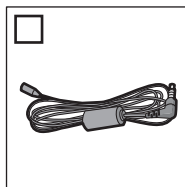
付属品をご確認ください。



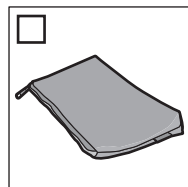
記載の品番は2012年10月現在のものです。変更されることがあります。



ウインドジャマー
VFC4899



延長コード (2.0 m)
VFA0559



専用ケース
VFC4900

- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

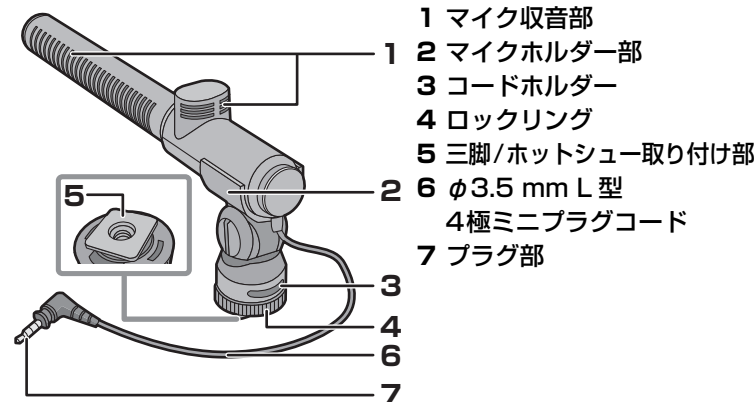
CLUB Panasonic

Pana Sense



付属品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」で
お買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。
<http://club.panasonic.jp/mail/sense/>
携帯電話からもお買い求めいただけます。
<http://p-mp.jp/cpm/>

各部の名前



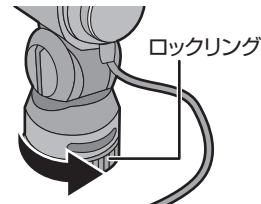
デジタルカメラに取り付ける・取り外す

- デジタルカメラの電源が入っていないことを確認してください。
(電源が入ったまま取り付けたり、取り外したりすると故障の原因になります)

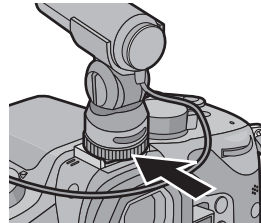
■取り付け

1 マイクホルダーのロックリングを緩める

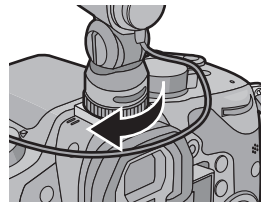
- ロックリングに必要な以上の力をかけないようにしてください。



2 マイクホルダーの向きに気をつけて、デジタルカメラのホットシューに奥まで確実に差し込む

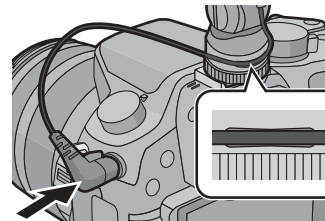


3 ロックリングを矢印の方向に止まるまで回す



4 デジタルカメラの[MIC]端子に、プラグを奥まで確実に接続する

- たるんだコードは、コードホルダーにはさみ込み、留めることができます。

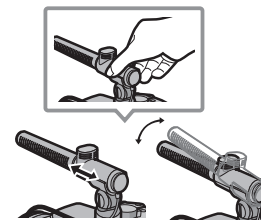


■取り外す

- プラグを抜き、取り付け方と逆の手順で取り外してください。

●お知らせ

- ステレオガンマイクロホンの取り付け、取り外しは、ロックリング部を持って行ってください。
- ステレオガンマイクロホンのスライド位置や角度を調整する場合は、マイクホルダー部を持って行ってください。



使い方

本機をデジタルカメラに取り付けた状態で、デジタルカメラの電源を[ON]にすると、ご使用いただくことができます。

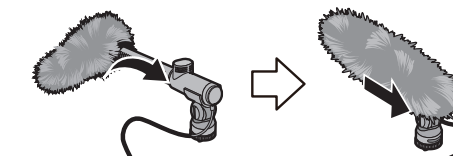
■マイク設定を切り換える

デジタルカメラ側でマイクの設定を切り換えることができます。
詳しくは、デジタルカメラの取扱説明書をお読みください。

ガン	周囲の雑音を拾いにくくし、一定方向の音を收音することができます。
ステレオ	広い範囲の音をステレオで收音することができます。

■ウインドジャマーを取り付ける

風音が気になる場合は、ウインドジャマーを取り付けてください。風雑音を効果的に低減することができます。
また、デジタルカメラで[風音低減]を設定すると、より効果が得られます。
●ウインドジャマーの挿入口からマイク收音部を入れ、マイク後部まで包むように取り付けてください。

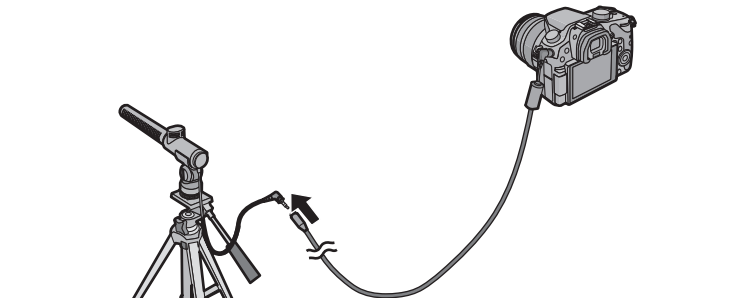


●お知らせ

- 取り付け・取り外しの際は、ゆっくりと丁寧に行ってください。
- ウインドジャマーを取り付けたり、デジタルカメラで[風音低減]を設定すると、記録される音質が変わることがあります。
- ウインドジャマーを取り付けると、前後方向へのスライドが制限されます。

■付属の延長コードを取り付ける

プラグに延長コードを取り付けることで、デジタルカメラのホットシューから取り外して、三脚などに固定してお使いいただくことができます。



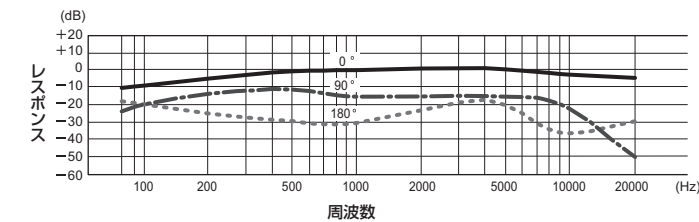
●お知らせ

- 付属の延長コード以外は使用しないでください。

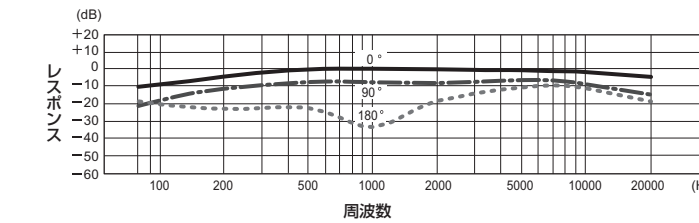
周波数特性図と指向性パターン図

■周波数特性

- [ガン]設定時

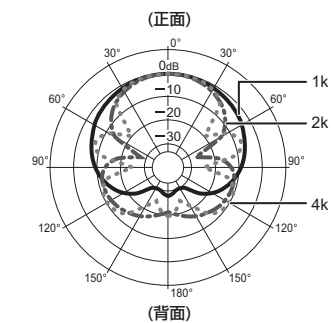


- [ステレオ]設定時

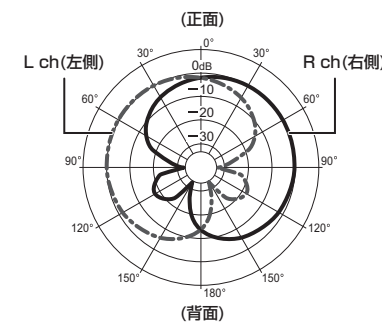


■指向性パターン

- [ガン]設定時



- [ステレオ]設定時



仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

形式	エレクトレットコンデンサ型マイクロホン
指向特性	超指向性（ガン）＋ 単一指向性（ステレオ）
周波数特性	80 Hz ～ 20 kHz
感度	－35 dB (0 dB＝1 V/Pa、1 kHz)
SN 比	70 dB
コード	φ3.5 mm 金メッキ L 型 4 極ミニプラグコード (長さ 約 220 mm)
寸法	約 幅 31 mm× 高さ 90 mm× 奥行き 214 mm（コード部を除く）
質量	約 133 g（本体）
推奨使用温度	0℃～ 40℃
許容相対湿度	35%RH ～ 80%RH

使用上のお願い

■ 本機について

- 電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わない
- 近くで撮ると、電波や高電圧の影響で撮影画像や音声が悪くなることがあります。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない

- かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。
- ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

本機をデジタルカメラや三脚に取り付けた状態で、本機を持って持ち運びしない

- 以下のような場所で本機を使用または保管した場合、動作不良や故障の原因となりますので、避けてください。
 - 直射日光下や夏の海岸など
 - 高温多湿、または温度・湿度変化の激しい場所
 - 砂やほこりの多い場所
 - 火気のある場所
 - 冷暖房機、加湿器の近く
 - 水にぬれやすい場所
 - 振動のある場所
 - 自動車の中
- 本機をデジタルカメラに取り付けた状態で、デジタルカメラの内蔵フラッシュを開かないでください。
- 本機を落としたりぶつけたりして、強い振動やショックを与えないでください。
- 動画撮影時、デジタルカメラやレンズの動作音、操作音などが記録されてしまうことがあります。特にレンズの動作音が気になる場合は、カメラの設定をマニュアルフォーカスでご使用いただくか、延長コードを使ってカメラ本体から離してご使用ください。
- プラグの端子部が汚れていると接触不良の原因になりますので、乾いた柔らかい布でふいてから接続してください。
- デジタルカメラの電源が[ON]の状態 でプラグの抜き差しをしないでください。
- 使用前に正常に録音されていることを確認してください。


■ お手入れについて

- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
 - ペンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
 - 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。
 - ウインドジャマーの毛を引っばらないでください。毛が抜ける原因になります。
 - ウインドジャマーがぬれたときは、本機から取り外して陰干してください。
 - 専用ケースがぬれたときは、乾燥したタオルなどでぬれた部分の水分をふき取り、形を整えたあと、陰干して十分乾かしてください。

■ 長期間使用しないときは

- 押し入れや戸棚に保管するときは、乾燥剤(シリカゲル)と一緒に保管することをお勧めします。



ーこのマークがある場合はー

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報	
このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。	
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。	
	

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
---	--------------	---	------------------

警告



異常・故障時には直ちに使用を中止する

- そのまま使うと火災・故障の原因になります。
- デジタルカメラの電源を切り、販売店にご相談ください。



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

- ショートや発熱により、火災・故障の原因になります。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
 - 特にお子様にはご注意ください。



分解、改造をしない

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。



分解禁止



雷が鳴ったら、触れない

- 感電の原因になります。
- 本体には、金属部があります。



接触禁止

注意



次のような場所に放置しない

- 火災や故障の原因になることがあります。
- 異常に温度が高くなるところ（特に真夏の車内やボンネットの上など）
 - 油煙や湯気の当たるところ
 - 湿気やほこりの多いところ



ロックリングはしっかりと締める

- ゆるんでいると、ステレオガンマイクロホンが落下するなどして、けがをしたり製品が故障する原因になることがあります。
- 使う前にしっかりと締まっているか確かめてください。



デジタルカメラや三脚に取り付けた状態で、ステレオガンマイクロホンのみを持って持ち運びしない

デジタルカメラや三脚が落下し、けがや故障の原因になることがあります。

●デジタルカメラの取扱説明書「安全上のご注意」も併せてお読みください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電話	()	—	
お買い上げ日	年	月	日

修理を依頼されるときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、直らないときは、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

●製品名	ステレオガンマイクロホン
●品 番	DMW-MS2
●故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **8 年**

当社は、このステレオガンマイクロホンの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 8 年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

パナソニック 総合お客様サポートサイト	
http://panasonic.co.jp/cs/	
パナソニック LUMIX (ルミックス) ご相談窓口	
電話	フリーダイヤル 0120-878-638
※携帯電話・PHSからもご利用になります。	
■上記番号がご利用いただけない場合	06-6907-1187
■FAX	フリーダイヤル 0120-878-236
Help desk for foreign residents in Japan	
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787	
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)	
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。	

●宅配修理サービスのご案内 (Web サイトからもお申し込みいただけます)

パナソニック 修理サービスサイト	
http://lumix.jp/repair/	
インターネットでのご依頼も可能です。	

■ お申込みいただいた修理依頼に基づき当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引取りにお伺いし、修理が完了した後に修理品をご自宅までお届けするサービスです。(このサービスをご利用の場合、別途宅配費用がかかります)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。
なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。
個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

地域窓口へ直接お持ち込みされる場合は、ホームページにて地図を掲出しております。 http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html
--

■ 各地域の 修理ご相談窓口

- ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。
- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
東北地区	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	川口	☎ (048)297-7820	川口市戸塚2丁目23-20
首都圏地区	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	秋葉原	☎ (03)3251-4616	千代田区外神田1丁目8-1 第三電波ビル
	国分寺	☎ (042)328-3211	国分寺市東戸倉2丁目38-1
中部地区	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上烏羽中河原3番地
近畿地区	大阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	吹田	☎ (06)6338-1241	吹田市春日3丁目20-6
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
四国地区	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。
<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html> 0512

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 電池や、消耗または摩耗した部品交換の場合
(ヘ) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
(ト) 本書のご添付がない場合
(チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(リ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※ This warranty is valid only in Japan.